

御坊市新庁舎サイン整備業務委託 公募型プロポーザル評価要領

1. 評価要領の位置付け

本評価要領は、御坊市新庁舎サイン整備業務委託 公募型プロポーザル実施要領に基づき、評価点の算出方法および最優秀提案者等の選定方法を示すものである。

2. 評価方法および受託者の選定

- (1) 客観評価、業務提案書評価および価格評価を行い、最優秀提案者等を選定する。
- (2) 客観評価および価格評価は、事務局が技術者資料および参考見積書を基に参加者の審査を行う。
- (3) 業務提案書評価は、「御坊市新庁舎サイン整備業務受託者選定委員会」（以下「委員会」という。）が業務提案書、プレゼンテーションおよびヒアリングにより審査を行う。
- (4) 客観評価、業務提案書評価および価格評価の配点および評価点合計は下記のとおりとする。

評価項目	評価配点	備考
客観評価	30点	
業務提案書評価	50点	委員の評価点平均
価格評価	20点	
評価点合計	100点	

- (5) 委員会は評価点合計が最も高いものを最優秀提案者に、次に高いものを次点提案者に選定する。

3. 評価基準

3-1. 客観評価

評価項目および判断基準の明細

客観評価審査における評価項目および評価基準、配点は以下のとおりとする。

評価項目		評価基準	配点
客 観 評 価	① 参加者の同種・類似 業務実績	実績の種類、件数および業務内容について評価する	20
	② 管理技術者の同種・ 類似業務実績	実績の種類、件数および携わった立場を評価する	10
	合計		30

- (1) 参加者の同種・類似業務実績

同種業務および類似業務の実績（実績の有無および件数）について評価を行う。**過去10年間（平成24年7月1日から令和4年6月30日まで）**に履行したサイン整備業務実績件数（最大5件）を1件あたり基礎配点4点として、区分係数および担当係数を乗じた合計点数にて評価する（最高20.0点）。

最大件数	基礎配点	実績	区分係数	担当業務	担当係数
5	4.0	同種業務	1.0	3項目	1.0
		類似業務	0.5	2項目	0.6
				1項目	0.3

※「担当業務」とは、サイン計画、サイン設計、サイン施工をそれぞれ1項目とし、担当した項目数の合計とする。

※評価点の計算は下表のとおりとなる。

基礎配点 A	区分係数 B		担当係数 C		評価点 A×B×C	合計
(最大件数5) 4.0	同種	1.0	3項目	1.0	1件あたり 最大評価点 4.0	20.0
			2項目	0.6		
	類似	0.5	1項目	0.3		

(2) 管理技術者の同種・類似業務実績

同種業務および類似業務の実績（実績の有無および件数）について評価を行う。**過去10年間（平成24年7月1日から令和4年6月30日まで）**に履行したサイン整備業務実績件数（最大5件）を1件あたり基礎配点2点として、区分係数および担当係数を乗じた合計点数にて評価する（最高10.0点）。

① 実績件数と基礎配点

最大件数	基礎配点
5	2.0

② 同種業務および類似業務実績の有無

実績	区分係数
同種業務	1.0
類似業務	0.5

③ 業務担当実績

過去の実績での立場	担当係数	担当係数
管理技術者またはこれに準ずる立場		1.0
主任担当者またはこれに準ずる立場		0.8

※ 評価点の計算は下表のとおりとなる。

担当業務分野	基礎配点	区分係数		担当係数		評価点	合計
	A	B		C		A×B×C	
管理技術者	(最大件数 5) 2.0	同種	1.0	管理技術者	1.0	1 件あたり 最大評価点 2.0	10.0
		類似	0.5	主任技術者	0.8		

3-2. 業務提案書評価

(1) 事前審査

提出された業務実施方針（様式 6-2）およびテーマ別業務提案（様式 6-3）を、提案者の名前を伏せた状態で、委員会の各委員へ事前に配付する。

(2) 業務提案書評価方法

- ① 業務実施方針およびテーマ別業務提案について、プレゼンテーションおよびヒアリングの内容を含めて、提案者の名前を伏せた状態で、委員会が評価する。
- ② 評価項目および評価基準、配点は、以下のとおりとする。業務提案書評価については、それぞれ各委員の評価点を評価項目ごとに平均して算出する。なお、平均の算出にあたっては小数点第 3 位以下を切り捨てた点数とする。

【業務実施方針】（様式 6-2）

評価項目	評価基準	配点
① 本業務に対する提案者の取組方針と体制	取組意欲の高さや積極性	5
	発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮	5
② 全体工程および業務上、特に配慮する事項	業務内容、業務の背景や課題などの理解度	5
	総合的見地からの考え方の的確性	5
業務実施方針に対する委員 1 人あたりの持ち点		20

【テーマ別業務提案（テーマ 1、2）】（様式 6-3）

評価項目		評価基準 (テーマ毎に評価する)	配点
【テーマ 1】 サイン計画に対する「見やすさ、わかりやすさ、連続性」の観点からの改善について	サイン計画（サインキープラン（案）・サインアイテムリスト（案））について、「見やすさ、わかりやすさ、連続性」の観点からの改善の考え方に、的確性や実現性があり、業務や与条件に対し、理解度の高い提案となっているかについて評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 的確性 (与条件との整合性、理解度) ・ 実現性 (理論的な裏づけに基づく説得力等) 	3 つのテーマについて、「的確性」、「実現性」を各 5 点満点で評価 (合計 10 点×3 テーマ)

【テーマ 2】 サインの経済性・更新の容易さについて	本事業の特徴を踏まえ、設置するサインの経済性・更新の容易さに関する考え方の的確性や実現性があり、業務や与条件に対し、理解度の高い提案となっているかについて評価する。		
【テーマ 3】 御坊市らしさについて	本市の特徴を踏まえ、来庁者に向けて市を感じてもらえる提案になっているかについて評価する。		
テーマ別業務提案（3テーマ）に対する委員 1 人あたりの持ち点			30

採点はプレゼンテーションおよびヒアリング終了後、各委員が以下の評価水準に基づき行う。

評価項目	評価水準	評価点
業務実施方針 (評価基準毎に評価)	業務実施方針が極めて優れている	5
	業務実施方針が優れている	4
	業務実施方針が適切である	3
	業務実施方針がやや劣っている	2
	業務実施方針が劣っている	1

評価項目	評価水準	評価点
業務提案 (テーマ 1、2、3) の提案に対する評価 (評価基準毎に評価)	具体的な提案の的確性・実現性が極めて良好である	5
	具体的な提案の的確性・実現性が良好である	4
	具体的な提案の的確性・実現性が十分である	3
	具体的な提案の的確性・実現性がやや不十分である	2
	具体的な提案の的確性・実現性が不十分である	1

3-3. 価格評価

参考見積書の見積金額（税込）について以下のとおり評価する。ただし、提案価格が委託料の上限の 70 パーセント以下の場合の評価点は 20 点とする。

$$\text{評価点} = (1 - \text{提案価格} / \text{委託料の上限}) \times 100 \times 2/3$$

(小数点第 3 位以下を切り捨て)